

No.181
2018.9.20

郷き

荘原コミュニティセンター報

荘原のうき

平成30年8月31日現在

世帯数.....2,447戸

男 性.....3,547人

女 性.....3,773人

合 計.....7,320人

発行／荘原コミュニティセンター

出雲市別荘原3835 (電話)72-4600 (FAX)72-4602

つながる荘原 笑顔の未来
活かそう 人を 歴史を 資源を

8/15
(水)

荘原 夏まつり ～花火の夕べ～

荘原夏まつり実行委員会

8月15日(水)、朝から商工会青年部の会員18人が会場準備に一生懸命でした。毎年たくさんの来場者と地域の子もや高齢者のイベント参加者で賑わうお祭りです。地元の方はもちろんお盆で帰省された方々が、ふるさとでの旧友との語らいや子どもたちが祭りを楽しむ場で、50年以上前から伝統的に

行っています。企業の方の協賛金、各自治会の皆さまからの協賛金、そしてたくさんのボランティアさんの手作りで頑張っています。今後もずっと続いてこの夏まつりがふるさとの思い出として一人ひとりの心に残ると嬉しく思います。また、大きな会場では味わえない臨場感あふれる花火を目の前で見ることができて、毎年楽しみにいただいています。地域の皆様の心温まるご支援を今後もよろしくお願いいたします。

また、西日本豪雨災害募金を中学生のボランティアにいただいたところ12,000円の寄付金が集まりました。出雲市社会福祉協議会を通して寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。



斐川東中学校生徒さん、ボランティアで参加

斐川東中学校の生徒さんが夏まつりの準備と当日のスタッフとしてボランティアで参加しました。地域のイベントに子どもたちが参加することで人々とふれあい、郷土愛が育つと思います。今後もこの夏まつりを若い世代に引き継いでいきたいと思っています。子どもたちには積極的に地域のイベント等に参加してほしいですね。



7/20
(金)

青パト・見守り交通安全指導

斐川交番の曾田 隆所長を講師にお迎えし、「青パト・見守り隊」の皆さん53名が莊原小学校の終業式に合わせて交通安全指導を受講し、パトロールを行いました。交通安全指導では、まず、道路に潜む危険箇所や注意点をDVDで視聴し、その後曾田所長より実際の歩行者を誘導する時や乗車中の注意点、歩行者、特に子どもの動きなど様々なケースに対応できる方法を分かりやすくご教示いただきました。最後に斐川交番管内の治安についてお話いただき、見守りの際の参考になる情報をいただきました。交通安全指導終了後、莊原地内をパトロールしました。



7/31
(火)

8/1
(水)

8/2
(木)

サマースクール 「宿題をやっつけよう!」

放課後こども教室



4年生から6年生を対象に夏休みの宿題をコミセンでしようと計画しました。涼しいコミセンの集会室でわからない所を元教師の4人の先生に教えていただきました。3日間という短い日程ではありましたが、集中して宿題ができたと思います。

参加した児童の感想

ぼくはサマースクールに行ってみて、サマースクールに行けてよかったと思います。なぜかというとコミセンでやっていて、クーラーがとてつもなく効いて涼しくて勉強がはかどりました。夏休みの宿題が一つだけだと終わりました。家でやったらもっと時間がかかったと思います。サマースクールに行くと友達もいるのもっとはかどりました。ありがとうございました。(岩谷優輝)

8/7
(火)

こどもクッキング

夏休みの「こどもクッキング」はレストラン・ナチュールの坂本昭彦シェフに講師にきていただき、クッキングをしました。おいしそうな高級フルーツたっぷりのフルーツゼリー。低学年がフルーツのカットとゼリー液作りをし、冷やし固めました。ロールケーキは高学年が生地づくりをし、一人ずつ生地にクリームを巻きました。そうめんの出し汁は昆布、かつお、椎茸、追いかつおで本格出し汁です。お砂糖とか甘味料はいっさい入っていませんが、うま味成分でとてもおいしい出し汁ができました。夏休みにどれか1品でもチャレンジしてみてもいいでしょうか。



もうすぐ
できるよ!

参加した児童の感想

私はいつもシェフが来るのを楽しみにしていました。今回のロールケーキ作りは生地にクリームをのせるところがとてつもなくかかったけど、お店みたいに生地がフワフワでおいしかったです。(清水歩香)

★メニュー★

- ・そうめん
- ・フルーツゼリー
- ・ロールケーキ

Cooking

じゃあず!
じゃあず!



こども盆踊り 自主企画事業

こども倶楽部



今年の「こども盆踊り」は49名の参加者で、荏原小学校の体育館は夏休み初日からにぎわいました。初めて盆踊りをする児童は少なく、音が流れるとサッと輪になって踊りだします。初めて参加する人は個別に指導者に丁寧に教えて頂き、10日間の練習でしたが、とても上手に踊れるようになりました。8月11日の「出雲神話まつり」、8月15日の「荏原夏まつり～花火の夕べ～」、8月17日の西光院の「十七夜さん」にはお揃いの法被やゆかた姿で踊り、目を引きました。出雲市無形文化財に指定されている「羽根の盆踊り」をこれからも子どもたちに継承していきたいと思います。



参加した児童の感想

Q Contact

盆踊り練習期間では1年生から6年生まで一緒に活動ができたと思います。休けい時間にも楽しく遊んだり、神話まつりでは踊りもしっかり覚えて楽しくみんなで上手に踊ることができました。今年が最後の活動だったけど楽しかったです。(伊藤歩海)

盆踊り練習期間で、私は6年生としてみんなをサポートできたなと思います。夏休み中の思い出になりました。神話まつりではみんなで頑張って踊れてよかったです。(伊藤南月)



8/19
(日)

ふるさと探訪 三絡編

自主企画事業

「荏原ふるさとマップ」を参考に荏原を歩いてふるさとの良さを発見する「ふるさと探訪」。今回は第4弾として三絡を探索しました。7月8日に探索予定でしたが、豪雨のため日程を変更しました。荒神谷博物館の穴道年弘企画員を講師に、参加者の皆さんと波迦神社・梅雨神さん・武部西古墳・波知神社・香取神社・古代山陰道をめぐりました。現地へ赴き本物を目にしながら、講師の方や宮司様の分かりやすい説明でそれぞれの謂れや歴史にふれ、いにしへの建部の郷に思いを馳せました。



波迦神社



波迦神社 棟札



武部西古墳



梅雨神さん



波知神社



香取神社



古代山陰道



波知神社

8/6
(月)

ムラタセイサク君がやってくる！

この夏休みに出雲村田製作所の「セイサク君の出前講座」を開催しました。「セイサク君」の神業ともいえるバランス感覚のよい動きは目を見張るものがあり、参加者の子どもも大人も感嘆の声をあげました。「魔法のつえ」と呼ばれる特別なスティックを使って「セイサク君」を実際に動かしてみる体験は、とても楽しく良い経験となりました。

この出前講座の「セイサク君」を通して、高水準の電子技術のすごさと電子工学の楽しさを体験することができました。ある子どもは「こういうことがしたいんだ！」と目を輝かせてお話ししてくれました。子どもたちのこの経験が科学に興味を持ち、世界に羽ばたき活躍する日がくるかも…と思いを馳せました。



参加した児童の感想

ぼくは初めてロボットを動かす体験をしました。ムラタセイサク君はぼくよりもバランス感がよく、良くてすごいと思いました。またコミセンにムラタセイサク君が来てくれたらいいな。(原かんすけ)

7/10 (火) 7/19 (木) 7/27 (金)

七夕会

おいでませの会

7月の「おいでませの会」では「七夕会」をしました。おりがみで飾りを作ったり、短冊に願い事を書いて笹の葉に飾り付けをしました。短冊には「家族が笑顔でいられますように」「被災された方の町が一日も早く復興しますように」などいろいろな願い事が書かれていました。みなさんの思いや願いが少しでも届くとよいですね。



莊原コミュニティセンターより

お問い合わせ：電話 72-4600

お知らせ

莊原地区文化祭 将棋大会参加者募集！！

10月13日(土)莊原地区文化祭に合わせて将棋大会(小学生・一般)を「JAしまね斐川」地区本部莊原支店2階にて開催します。申し込みは莊原コミュニティセンターまでお電話でお願いいたします。

締切：10月5日(金)

莊原地区文化祭の 不用品バザーについて

各戸に眠っている不用品(新品)がありましたら、出品をお願いいたします。10月10日(水)までに莊原コミセンまでお持ちください。

※この収益金は西日本豪雨災害に寄付いたします。

第5回 莊原・出東・青クリン大作戦

出雲市環境保全連合会莊原支部

日時：10月28日(日)8時～9時
学校・家庭・地域が一緒になって空き缶、空き瓶、ゴミ等を拾います。地域のみなさまのご協力をお願いいたします。

リサイクルステーション の閉鎖について

10月13・14日(土・日)は莊原地区文化祭開催のため、リサイクルステーションは両日閉鎖します。

莊原地区人権・ 同和推進協議会より

出雲市の「同和教育研究指定事業」の実施による人権問題に関する意識調査アンケートを開始します。

自治会の各戸に配布されますアンケート用紙にご記入の上ご提出いただきますようご協力をお願いいたします。

問い合わせ：莊原コミュニティセンター

ご寄付御礼

香典返し 金一封

足立裕次郎 様(八雲東自治会)
小村素之 様(新生町自治会)

皆様からお寄せいただきましたお志は、莊原地区社会福祉事業に活用させていただきます。誠にありがとうございます。